
全国市長会 週報 = JACM WEEKLY NEWS =

第 1008 号 平成 22 年 10 月 18 日発行

■□■ も く じ ■□■

◆ トピックス	1
◇ 「子ども・子育て新システム検討会議作業グループ 幼保一体化ワーキングチーム（第 1 回）」に清原・三鷹市長が出席	
◆ 全国市長会 今週の動き	2
◆ 各支部市長会の動き	2
◆ 国の会議等の動き	3
◆ 市長の選挙	3
◆ 市長の退任	4
◆ 全国市長会 行事予定	4
◆ 全国都市数	4
◆ ご案内	4

◆◇◆ トピックス ◆◇◆

◇ 「子ども・子育て新システム検討会議作業グループ 幼保一体化ワーキングチーム（第 1 回）」に清原・三鷹市長が出席

10 月 14 日、「子ども・子育て新システム検討会議作業グループ 幼保育一体化ワーキングチーム」の初会合が開催され、本会から委員として清原・三鷹市長が出席した。

会合では、幼保一体化を議題として意見交換が行われた。清原・三鷹市長からは、子ども園（仮称）創設の課題として、①都市部や中山間地域など地域ごとに異なる保育ニーズや課題に的確に対応する必要があること、②幼児教育の質の充実を図るため、資格の一元化、研修の充実とともに、経験者の採用を促す必要があること、③保育時間の長時間化に対応する必要があること、④障がい児や虐待児等の受入れを公平・公正に保障する必要があることなどの発言を行った。

（本会HP参照）<http://www.mayors.or.jp/topics/221014kodomowg.htm>

[社会文教部]

◆◇◆ 全国市長会 今週の動き 10月18日－10月22日 ◆◇◆

《10月21日（木）11：00》

「**港湾を考える全国集会**」を開催。日本港湾協会等関係4団体の共催。港湾整備振興に関する意見発表。

[経済部]

《10月21日（木）12：00》

「**港湾都市協議会意見交換会**」を開催予定。港湾都市協議会加盟市長及び港湾関係者と国土交通省港湾局長をはじめ港湾局幹部等との意見交換。

[経済部]

◆◇◆ 各支部市長会の動き ◆◇◆

◇ 北海道市長会秋季総会

北海道市長会は、10月14日、室蘭市において平成22年秋季定期総会を開催した。総会では、5議案を全国市長会に提出するとともに、「地域主権改革の推進及び地方税財源の充実・確保に関する決議」を決定した。

◇ 東北市長会総会

東北市長会は、10月14日、福島県福島市において第157回総会を開催した。総会では、各県市長会から提出された30議案を採択するとともに、全国市長会に5議案として提出することとした。また、「自治体病院等における医師の確保に関する決議」、「任意接種ワクチンの法定接種化等に関する決議」、「一括交付金化により地方のインフラ整備が遅延しないよう求める決議」の3件の特別決議を決定した。

◇ 北信越市長会総会

北信越市長会は、10月14日、15日の両日、大野市において157回総会を開催した。総会では、各県市長会から提出された5議案を全国市長会に提出するとともに、「北陸新幹線の建設促進に関する決議」、「真の地方分権改革の推進を求める決議」、「高齢者医療制度及び国民健康保険制度に関する決議」、「子ども手当に関する決議」、「鳥獣被害防止対策の推進に関する決議」を決定した。

◇ 近畿市長会総会

近畿市長会は、10月15日、大津市において第114回総会を開催した。総会では、各府県市長会から提出された6議案を全国市長会に提出するとともに、「子ども手当に関する決議」、「真の地域主権改革の実現を求める決議」、「社会保障制度全体のあり方を含めた生活保護制度の抜本改革に向けての提案」を決定した。

◇ 全国市長会中国支部秋季役員会

全国市長会中国支部は、10月13日、鳥取県米子市において秋季役員会を開催した。

総会では、「予防接種に関する施策の充実を求める決議」を決定するとともに、「都市行財政の充実強化について」をはじめとする5議案を全国市長会に提出することとした。

◇ 九州市長会総会

九州市長会は、10月14日、鹿児島市において第107回九州市長会総会を開催した。

総会では、各県市長会から提出された15議案を決定するとともに、全国市長会に提出する5議案については議長に一任することとした。

また、『「地方公共団体の議会の議員及び長の選挙期日等の臨時特例に関する法律」の制定に係る緊急決議』を決定した。

◆◆◆ 国の会議等の動き ◆◆◆

《10月18日(月)16:00》

「中央教育審議会生涯学習分科会(第54回)」が開催され、平成23年度予算概算要求の概要、子ども・子育て新システムに関する動き及びISOにおける非公式教育・訓練サービスの国際標準化について報告を行うとともに、今後の生涯学習行政の課題について討議予定。本会を代表して小嶋・静岡市長が出席予定。

[社会文教部]

◆◆◆ 市長の選挙 ◆◆◆

(選挙日)	(市名)	(市長名)	(ふりがな)	(期数)
10月17日	兵庫県川西市	大塩民生		2期
10月24日	埼玉県三郷市	木津雅晟		2期(10月17日無投票)

◆◇◆ 市長の退任 ◆◇◆

(退任日) (市名) (市長名)
10月18日 沖縄県宜野湾市 伊波 洋 一

[総務部]

◆◇◆ 全国市長会 行事予定 10月18日~11月12日(4週間) ◆◇◆

(月日)	(時間)	(会議名)	(場所)	(所管)
10月21日	11:00	港湾を考える全国集会	砂防会館別館・利根	経済部
10月21日	12:00	港湾都市協議会意見交換会	グランドプリンスホテル赤坂・グリーンホール	経済部
10月21日	15:00	温泉所在都市協議会「温泉街の賑わい再生交流会」 in 別府市	別府市	財政部

[企画調整室]

◆◇◆ 全国都市数 平成22年10月18日現在 ◆◇◆

= 809 都市 =

政令指定都市	19
中核市	40
特例市	41
一般市	686
特別区	23

[調査広報部]

◆◇◆ ご案内 ◆◇◆

姉妹・友好提携を希望している海外の地方団体の紹介

姉妹交流提携の御案内

今回はヨーロッパを御紹介します。

歴史と文化を有するヨーロッパの国々は、実はサッカーやテニスなど様々なスポーツの発祥地でもあります。今回は長い歴史が育んだ豊かな文化あふれるマケドニアとトルコから2都市を御紹介します！

マケドニアのカヴァダルチ市との交流はいかが？

バルカン半島の中央部にあるマケドニア旧ユーゴスラビア共和国の南部に位置するカヴァダルチ市は、高速道路が通り、交通の便も良好です。主な産業は農業で、4万人弱の人口のうち約6割はブドウ栽培に従事しており、ブドウの収穫や音楽に関する多くのお祭りがあります。大きな河川と湖に恵まれた自然豊かな美しい風景の中にあるティクベシュ園は、バルカン地方最大のワイナリーと言われます。

トルコのカスタモヌ市との交流はいかが？

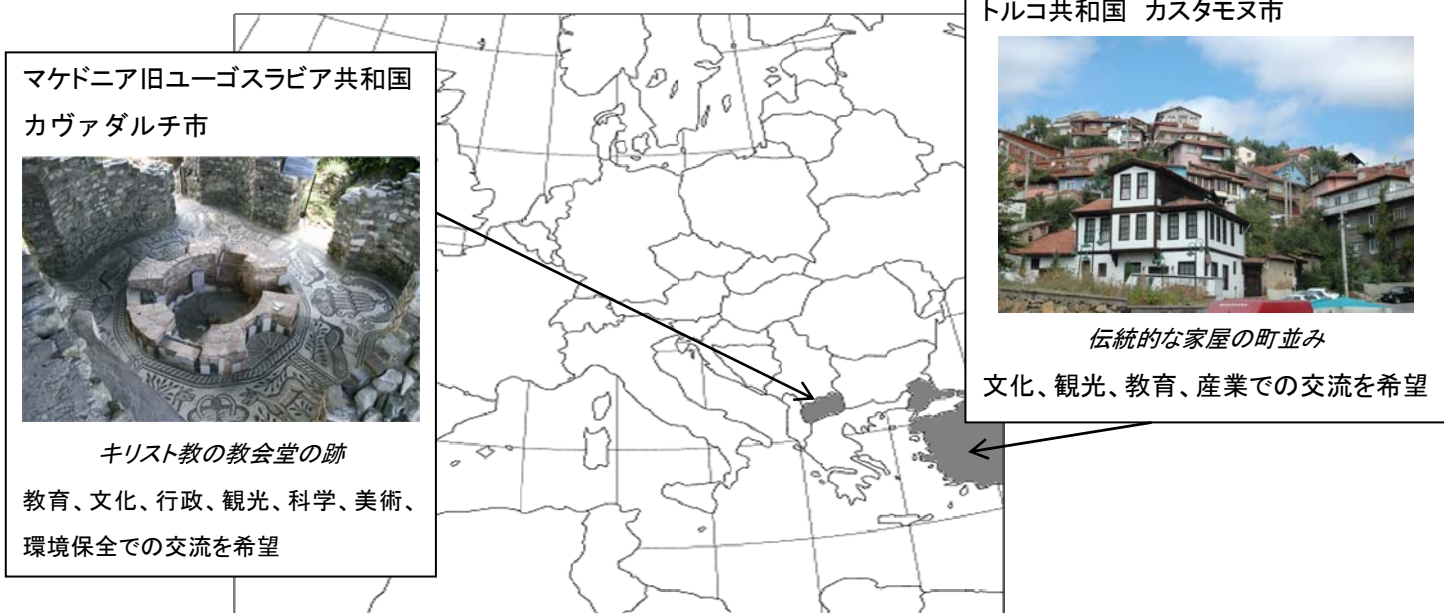
東西文化が交差するトルコの黒海地方に位置するカスタモヌ市は、美しい自然とともに独特な建築様式で建てられた伝統的なトルコの家々の素晴らしい町並みを見ることができます。中には600年もの歴史がある建物がホテルとして使われているものもあります。日本との交流 120 周年を迎えるトルコからは、チャイロバという都市も日本との交流を希望しています。

こうした地域と姉妹提携する意義

ヨーロッパは国際社会における政治の面において、いまだに強い発言力を持っているといえるので、そのつながりは日本にとっては大事だと考えられます。また、日本と同様に、歴史や文化を大事にしているヨーロッパと交流することで自分たちの市や町が見えてくるかも知れません。

ほかにもイギリス、ハンガリー、フランス、ポルトガルなどからの希望も寄せられています。

ぜひ一度、当協会HP: http://www.clair.or.jp/j/simai/kibou/kibou_k.html をご覧ください。



【 発 行 】

全国市長会 調査広報部

〒102-8635 東京都千代田区平河町 2-4-2

TEL:03-3262-2316 FAX:03-3263-5483

ホームページ : <http://www.mayors.or.jp>

内容・記事に対するお問合せ先メール : shuhou@mayors.or.jp

「週報」の情報は全国市長会HPメンバーズページでもご覧いただけます。